

# 本別町議会

## 議会報告会

## 町民懇談会

平成27年4月22日（水）

午後 6時30分 体育館1F研修室 1班  
午後 6時30分 勇足地区公民館講堂2 2班

平成27年4月23日（木）

午後 6時30分 ふれあい交流館多目的ホール 1班  
午後 6時30分 健康管理センター検診室 2班

平成27年4月24日（金）

午後 2時00分 美里別地区公民館第1会議室 2班  
午後 6時30分 仙美里地区公民館研修室 1班

班編成

班名	議 員 名
1班	方川(-)議長・小笠原議員・方川(英)議員・阿保議員・大住議員・矢部議員
2班	林 副議長・山西議員・高橋議員・黒山議員・篠原議員・藤田議員

# 議会報告会次第

## 1. 開会挨拶

## 2. 進め方の説明（司会）

## 3. 議会報告

- ・定数と任期及び議会の権限 . . . . . 1

### 1) 平成26年1月以降の活動について

- ・本会議 . . . . . 1

- ・委員会 . . . . . 7

- ・議員協議会 . . . . . 15

- ・議会、委員会等の開催状況 . . . . . 18

- ・議会年間会議・行事等回数 . . . . . 19

- ・一般質問一覧表 . . . . . 20

- 2) 議案等審議状況 . . . . . 22

- 3) 平成27年度 本別町各会計当初予算 . . . . . 23

- 4) 議員報酬、費用弁償 . . . . . 25

- 5) 十勝管内議員等 定数及び報酬一覧 . . . . . 27

- 6) 議会活性化の取り組み概要(計画) . . . . . 29

## 4. 意見交換 1) 議会関係

### 2) 行政（執行機関）関係

## 5. 閉会挨拶

### 3. 議 会 報 告

#### ・ 定数と任期

議員の定数は、地方自治法で人口規模に応じた本町の上限定数は18名でしたが、地方自治法が改正され平成23年8月から上限定数は撤廃されました。

現在、本別町議会の議員定数は12名に定めています。

任期は4年で、平成26年8月10日から平成30年8月9日となっており、次の町議会選挙は平成30年の任期満了前に行われます。

#### ・ 議会の権限

町議会では、地方自治法により多くの権限が与えられ、それに沿って議会執行、議員活動を行っています。

権 限	内 容
議決権	条例を定める・改める、予算を定める、決算の内容を審査する、重要な契約を結ぶ、その他・法律に定められている事柄を決めます
調査権、検査権	町の仕事が正しく行われているかどうかを調べたり、検査をします
選挙権	議長、副議長、選挙管理委員などを選びます
意見書提出権	国や北海道へ町民のための意見書を提出します
請願受理権	町の仕事について町民の要望（請願、陳情）を受けます
同意権	町長が任命する教育委員などに同意または不同意を行います

#### 1) 平成26年1月以降の活動について

### 本 会 議

全議員が出席し、議会の最終的な意見を決定する最も重要な会議が本会議です。本会議には、3月・6月・9月・12月の年4回定期的に招集され開かれる『定例会』と、必要に応じて開かれる『臨時会』があります。

それぞれの日程は、町ホームページや町議会だより、新聞折り込みチラシなどでお知らせしています。

#### ① 定 例 会

#### 平成26年第1回定例会

3月4日・11日（ナイター議会）

・12日・20日

- ・ 一般質問 4名の議員から8問の質問がありました。
- ・ 当初予算 9件 一般会計1件、特別会計6件、企業会計2件で9会計総額  
予算は113億4,423万6千円
- ・ 補正予算 9件 一般会計補正予算（第14回） 他

- 条例改正 2件 本別町学校給食共同調理場条例の全部改正 他
- その他 4件 北海道市町村職員退職手当組合理約の変更 他
- 意見書 4件
  - 地方自治体の臨時・非常勤職員の待遇改善と雇用安定のための法改正に関する意見書
  - 集団的自衛権に関する憲法解釈の変更に反対する意見書
  - 特定秘密保護法の廃止を求める意見書
  - TPP交渉等国際貿易交渉に係る意見書

**第2回定例会** 6月2日・10日・11日

- 一般質問 4名の議員から6問の質問がありました。
- 専決処分の承認 1件 一般会計補正予算（第16回）

専決処分の承認を求める件：専決処分（せんけつしよぶん）とは、本来、議会の議決・決定を経なければならない事柄について、町長が地方自治法の規定に基づいて、議会の議決・決定の前に自ら処理することをいいます。

- 補正予算 7件 一般会計補正予算（第3回、第4回） 他
- 同意 1件 固定資産評価審査委員会委員選任について同意を求める件
- その他 3件 辺地総合整備計画 他
- 議員発議 2件 本別町議会会議規則の一部改正  
議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

• 議員の職責及び議会への住民の信頼の確保に鑑み、本町議員が町議会の会議欠席などを含め、長期間議員活動ができない場合における当該議員報酬及び期末手当の減額措置を盛り込みました。  
議員活動ができない期間が180日以上365日未満の場合は25%を減額します。また365日以上の場合は50%を減額します。

- 決議 1件 「TPP協定交渉から十勝を守り抜く」決議
- 意見書 6件
  - 義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」の実現をめざす教職員定数改善、就学保障充実など2015年度国家予算編成における教育予算確保・拡充に向けた意見書
  - 地方財政の充実・強化を求める意見書
  - 道教委「新たな高校教育に関する指針」の見直しと地域や子どもの実態に応じた高校づくりの実現を求める意見書
  - 平成26年度北海道最低賃金改正等に関する意見書
  - 現場無視の「農業改革」に反対する意見書
  - 労働者派遣制度改正をやめ、ブラック企業根絶を求める意見書

**第3回定例会** 9月9日、17日、18日、19日

- 一般質問 5名の議員から9問の質問がありました。
  - 専決処分の承認 1件 一般会計補正予算（第11回）
  - 補正予算 7件 一般会計補正予算（第13回） 他
  - 条例制定 3件 本別町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定 他
  - 請負契約 1件 町道幸栄橋道路幸栄橋橋梁補修工事請負契約
  - 諮問 1件 人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件
  - その他 1件 北海道市町村職員退職手当組合規約の変更
  - 意見書 7件
    - 釧路地方裁判所帯広支部における労働審判の実施を求める意見書
    - 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書
    - ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書
    - 「手話言語法（仮称）」の制定を求める意見書
    - 2015年度予算（介護・子ども）の充実・強化を求める意見書
    - 電気料金の再値上げ認可を行わないよう求める意見書
- ※「オスプレイの配備、訓練地域拡散に反対する意見書」が上程されましたが、審議の結果、賛成者4人、反対者7人で否決されました。

**第4回定例会** 12月3日、10日、11日

- 一般質問 7名の議員から11問の質問がありました。
- 専決処分の承認 1件 一般会計補正予算（第15回）
- 補正予算 8件 一般会計補正予算（第16回） 他

・今年度の福祉灯油事業は、灯油のほか薪やオール電化住宅世帯など幅広く対象としました。（町民税が非課税等の支給要件あり）支給額は1世帯当たり1万円分の本別ポイントカードの商品券を支給する内容です。対象者は210世帯を見込んでいます。

- 決算 9件 一般会計1件、特別会計6件、企業会計2件で25年度9会計の決算総額は126億8,638万4千円

- 条例制定 1件 母子及び寡婦福祉法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定
- 条例改正 1件 本別町国民健康保険条例の一部改正
- その他 3件 とちぎ広域消防事務組合の設立 他
- 同意 3件 本別町公平委員会委員選任について同意を求める件 他
- 意見書 3件
  - 労働者保護ルール改正反対を求める意見書
  - 年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書
  - 安心・安全の医療・介護の実現、医療介護従事者の大幅増員と処遇改善を求める意見書

### 平成27年第1回定例会

3月3日・10日（ナイター議会）

・11日・12日・20日

- 一般質問 7名の議員から10問の質問がありました。
- 当初予算 9件 一般会計1件、特別会計6件、企業会計2件で27年度9会計総額予算は113億9,317万8千円
- 補正予算 11件 一般会計補正予算（第19回） 他

・地方創生事業に関する補正を行っています。主な事業として「プレミアム付商品券発行事業」、「ふるさと特産品販売事業」、「住宅リフォーム費用の一部助成」などがあります。

- 条例制定 5件 本別町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育の必要性の認定に関する基準並びに利用者負担額を定める条例の制定 他
- 条例改正 10件 本別町野外体育施設管理運営条例の一部改正 他
- 諮問 2件 人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件 他
- 同意 1件 固定資産評価審査委員会委員選任について同意を求める件
- その他 2件 町道の路線廃止、町道の路線変更
- 意見書 3件
  - 「外形標準課税」の適用拡大に反対する意見書
  - 農業委員会の組織見直しに関する意見書
  - TPP交渉における国会決議の順守を求める意見書

## ② 臨時会

### 平成26年第1回臨時会 2月6日

- 補正予算 2件 一般会計補正予算（第12回） 他
- 条例制定 1件 本別町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定
- 条例改正 12件 本別町立へき地保育所条例の一部改正 他

・平成26年度より、満18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある子を3人以上扶養している場合は、3人目以降の児童の保育料は無料となります。

- その他 1件 十勝東北部障害程度区分判定審査会共同設置規約の変更

### 第2回臨時会 4月25日

- 補正予算 2件 一般会計補正予算（第1回） 他
- 条例改正 2件 本別町税条例等の一部改正 他

・軽自動車の税率を引き上げる改正、肉用牛の売却による事業所得の課税の特例について3年間の延長をするための改正などが主な内容となっています。

- 請負契約 2件 平成25年度栄町団地公営住宅建替工事（12号棟）請負契約、平成25年度向陽町団地公営住宅改善工事（B棟—18）請負契約
- その他 2件 北海道市町村総合事務組合規約の変更 他

### 第3回臨時会 7月2日

- 補正予算 2件 一般会計補正予算（第6回） 他

### 第4回臨時会 8月11日

本別町議会議員選挙が7月19日に行われ、新人議員3人を含む12人が決定。当日は、正副議長の選挙後、常任委員会、議会運営委員会など議会構成を決定したほか、池北三町行政事務組合議会議員の指名等を行いました。

- 専決処分の承認 1件 一般会計補正予算（第7回）
- 補正予算 1件 一般会計補正予算（第10回）
- 同意 1件 監査委員の選任について同意を求める件

**第5回臨時会** 11月25日

- 補正予算 2件 一般会計補正予算（第14回） 他
- 条例改正 2件 職員の給与に関する条例の一部改正、常勤特別職の給与及び旅費に関する条例の一部改正
- 議員発議 1件 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

• 人事院の給与に関する勧告に伴い、一般職の勤勉手当及び常勤特別職の期末手当の改定を行うことにより、議員の期末手当についても改正する必要が生じたため発議しました。（年間支給率を3.95カ月から4.10カ月）

**平成27年第1回臨時会** 2月10日

- 補正予算 1件 一般会計補正予算（第17回）
- 意見書 1件 農協関係法制度の見直しに関する意見書
- 条例改正 1件 ※「本別町使用料条例の一部改正」が上程されましたが、審議の結果、賛成者5人、反対者6人で否決されました。



## 委 員 会 (平成26年中の取り組み)

町議会が、限られた期間で多くの議案などを審議するには、本会議だけでは十分でないため、本会議の議決前に専門的に詳しく事前審査したり、調査・研究を行う委員会を設置しています。

議会運営委員会、総務常任委員会、産業厚生常任委員会、広報広聴常任委員会

上記委員会とは別に、臨時的なもの、重要な案件などを特別に審査したり、調査・研究するために設置される「特別委員会」があります。

26年中は「予算審査特別委員会」、「決算審査特別委員会」を設置し、審査・調査を行いました。

### ① 議会運営委員会

議会の運営を調整したり、議会の改革・活性化に取り組む委員会です。

#### 1. 委員会開催日

1月22日、 2月17日、 2月28日、 3月 7日、 4月 7日、  
5月15日、 5月29日、 6月 6日、 8月11日、 9月 5日、  
9月12日、10月27日、11月14日、11月28日、12月 5日、  
12月16日 計16回

#### 2. 行政視察研修

11月4日・5日・6日

##### ◆むかわ町

むかわ町では最初に行政が「まちづくり基本条例」を制定しました。条例づくりには公募を含め、町民20人による「まちづくり委員会」を平成22年8月30日に設置しました。メンバーには団体の長などの当て職ではなく、商工、農業などの若い人を加え、本音での意見交換をしながら条例制定に臨み、平成24年12月第4回定例会で「むかわ町まちづくり基本条例」が可決・制定されました。

議会基本条例については、議会、議員の具体的行動規範が必要との認識から、「むかわ町議会基本条例」を平成25年12月定例会にて可決し、平成26年1月1日から施行されました。

##### ◆沼田町

沼田町議会では、他の議会と比べると、一般質問をする議員が多く、議長を除く9人全員が行うこともあるそうです。その要因としては、町民からの雰囲気として、一般質問をしないことは批判材料になりやすい、また、難しいことでなく、身近なことで「ピンポイントの質問」を行うことが多いとのことでした。一般質問は時間制限なしの3回方

式ですが、それぞれの質問時間は一問につき15分程度で、30分を超える質問はほとんどないそうです。

一般質問とは「提言をすること」との認識で行っており、かつ提言型はすぐ質問の成果が見えることも多いとのことでした。

#### ◆芽室町

平成23年に議会改革、活性化の方向性を決め、議会報告会、町民懇談会等の取り組みを始めました。平成24年には議会モニター、議会サポーターを設置、合わせて議会改革、活性化のための議員研修計画の策定と予算化を行いました。また、北大公共政策大学院と包括提携し、アドバイスを受ける体制を整えました。

平成25年4月には議会基本条例を制定、5月には通年議会制へ移行しました。

## ② 総務常任委員会

総務、住民、くらし、教育等に関する  
案件を審査・調査します。

### 1. 所管事務調査

1月30日

#### ◆各施設の利用状況と今後の施設運営のあり方について調査しました。

体力増進センターは築36年が経過、利用者数は使用料がかからなかった平成16年度は12,113人でしたが、平成17年度には大幅減の6,138人となり、平成22年度に使用料の見直しを行い、小中高生及び要りハビリ者の個人使用料を無料化したことで、平成21年度の4,572人から7,067人に増え、現在も7千人以上の方が利用されています。

ふれあい多目的アリーナの利用は、主にゲートボール愛好者の減により5千人台まで減少しましたが、近年は高校生の部活、冬季の少年団の練習にも利用され、平成24年度には9,862人の利用がありました。今後も現状を踏まえ、有料施設として維持管理を継続します。

各パークゴルフ場では、太陽の丘パークゴルフ場の利用は8千人台。義経の里パークゴルフ場の利用は、平成17年度の有料化以降3千人台に減り、平成25年度は1千人を割り込む状況でした。平成26年度からは無料化し、地域の高齢者や町民のさらなる健康増進を図る施設として利用していただく考えです。

その他弥生コース、勇足銀河コース、仙美里天の川コースについては、それぞれ3千人台で推移しています。引き続き無料のままで継続していきます。

◆太陽の丘野球場の工事進捗状況について

国の「地域の元気臨時交付金」を活用して平成25年度5月より測量実施設計業務を行い、9月から建設工事に着手してきました。設計委託費980万円、建設工事費7,300万円を計上していましたが、人件費、資材費の高騰や雨水排水整備の変更等で2,700万円の補正、総工事費1億円となりました。

4月23日

◆財政の現状と今後の見通しについて調査しました。

平成25年度の一般会計の決算見込み額は歳入79億675万6千円で前年度に対し8億5,227万9千円増、歳出78億2,154万6千円で前年度に対し8億7,889万円の増となる見込みです。地方交付税については、33億6,801万9千円で前年度比較1,568万4千円、0.5%減、基金残高は36億3,769万6千円で前年度比較1億8,540万6千円の増となる見込みです。

予算全体の48%を地方交付税に頼っている現状では、厳しい人口減少が続いている中で、平成27年度の国勢調査結果による交付税への影響が心配されます。国からの交付金等も厳しくなることが懸念されます。

## 2. 行政視察研修

10月14日・15日・16日

◆剣淵町

剣淵町絵本の館の運営及び事業活動について

新「絵本の館」は平成16年に新築。バリアフリー、ユニバーサルデザインなどを採用し、建物全体は円形にデザイン（総費用6億2,229万4千円、道補助金1億円。蔵書数は66,400冊余。）管理運営体制については館長は嘱託、司書兼学芸員が正職員、パート4人、業務協力員1人の7人体制で運営しています。

けんぶち絵本の里づくり活動は、昭和63年の商工会青年部主催のまちづくり講演会のときに、講師から「小さな農業の町らしい文化のまちづくりをしませんか」との言葉に感銘した青年部によって始まり、その年に若者たち（商工会青年部、農業、福祉法人職員、役場職員、主婦など）による「けんぶち絵本の里を創ろう会」が設立され活動が始まりました。

当初は、「絵本で飯が食えるのか！」という声もある中で取り組みを福祉、農業、ボランティアなどに拡げ、町民の皆さんの理解のもと現在まで26年間続いてきました。

## ◆土別市

### あさひサンライズホールの事業運営と住民との関わりについて

あさひサンライズホールは、土別市との合併前の朝日町（人口約2,600人）のときに、「街の人々の中心地が欲しい」として約26億円をかけて平成6年に建てられました。

職員は5名で、300席のホールとバンケットホール（冠婚葬祭等に使用）楽屋、視聴覚室、調理室、和室などが配置されている複合施設です。

#### ①各種講演などの鑑賞型事業

音楽、演劇をはじめプロの公演を招聘、年10公演くらい。

#### ②アウトリーチ、ワークショップなどの参加型事業

学校アウトリーチ（出張公演）、教職員対象ワークショップ（プロの指導による体験型学習）、演劇ワークショップ、舞台鑑賞ツアーなどの取り組みを行っています。

平成15年から市民参加の演劇公演を毎年行っています。参加市民はスタッフ合わせ、10代から70代まで約50人。これまでの実参加数は200人、市民劇は11年間で12本制作、地元に新しいコミュニティが生まれました。

## ◆和寒町

### 読み聞かせボランティアの活動について

図書館ボランティア「ポコ・ア・ポコ」は図書館設立を機に図書館からの声かけにより子育て中の母親や乳児教育の関係者などでグループを発足させ、読み聞かせを主にするボランティアとしてスタートしました。

このほか、各取り組みについてを協議するため、11月25日にも委員会を開催しています。

## ③ 産業厚生常任委員会

農林業、商業、建設、福祉などの案件を審査・調査します。

### 1. 所管事務調査

1月28日

◆本別町の障がい者福祉の取り組みと今後の状況について調査しました。

本別町の平成24年度末の身体障害者手帳の交付者は540人です。うち1級、2級障がいの重度者が245人と約半数近くを占めています。また、65歳以上の手帳取得者は438人で全体の81.1%となっています。

知的障がいがある方は101人で、そのうちA判定者（重度）43人、B判定者は58人で18歳以上は82人です。

精神障害者保健福祉手帳交付者は37人で、2級は20人と半数以上で、65歳以下では32人と8割以上を占めています。

#### ①障がいに関する広報・啓発活動

##### ・チャレンジド・ネットワークほんべつ

平成15年11月スタート。障がい者施策への意見反映や地域での活動などに取り組んでいます。（10団体と個人15人で活動）

##### ・障がい者週間記念事業

12月3日から9日までの「障がい者週間」に「チャレンジド・ネットワークほんべつ」主催で創作劇などの参加型啓発イベントを開催

##### ・銀河サロン

平成17年10月に社会福祉協議会、ボランティアの方などが主となって活動開始。ダンス、カラオケ、食事会などを行っています。

#### ②障がい者就労支援・住宅の基盤整備状況

障がい者就労支援ではチャレンジ雇用の実施、企業や個人事業者とのネットワークの形成、就労継続支援A型が開始されています。

住宅の基盤整備では、グループホームやケアホームをはじめとする入所、居住の場を求める希望者が多くなっていることを踏まえ、町としては、グループホーム型住宅10戸の整備を行う必要があると考え、平成27年度の建築を目指し、就労支援や日中支援事業と組み合わせることで事業者の経営安定を図るなど検討整備を進めていきます。

4月25日

#### ◆上水道の設備等の現状と今後の計画について調査しました。

平成24年の給水人口は5,524人、普及率98.73%です。また、給水状況では約49万8千 $m^3$ のうち、家事用が約36万2千 $m^3$ 、業務用が約12万2千 $m^3$ 、その他（家事・営農兼用、工業用（臨含））です。

浄水場、配水地等の更新計画については、平成20年度から平成32年度まで約5億800万円、増圧施設等については、平成22年度から32年度まで約9,400万円を実施、計画しています。

平成24年6月～平成24年10月に美里別から栄町、勇足から共栄、西美里別から弥生町のそれぞれを非常時に給水が可能となる連絡管を整備しました。

## 2. 行政視察研修（道外）

6月17日・18日・19日・20日

### バイオマス資源利活用に係る先進地の取り組みについて

#### ◆新潟県村上市 株式会社 開成（瀬波バイオマスエネルギープラント）：民設民営

当初の目的は廃棄物処理、地域の田畑へ液肥や堆肥を還元した循環型農業の取り組み、雇用の創出などでした。

近隣のホテルなどの食品生ごみ、市内の食品販売の残渣物などを自主回収（買取）し、それを原料にメタン発酵によってバイオガスと消化液を製造します。そのバイオガスでディーゼルエンジン発電機により発電し全量を売電、また発生した温熱を利用して2棟のハウスを加熱しパッションフルーツを生産販売しています。

#### ◆宮城県白石市 白石市生ごみ資源化事業所（シリウス）：公設公営

平成12年に制定された「食品リサイクル法」を受け、コンポスト化（肥料化）を検討するも、生ごみに含有する油分、塩分の問題から断念、バイオメタン発酵による処理プラントを「実証モデル事業」として国、県の補助を受け、市が建設しました。

これまでは、生ごみ含めて燃やせるごみとして、市が焼却処分していましたが、近隣6自治会・1,300世帯をモデル地域として、この地域から出る家庭の生ごみと、その他燃えるごみに分別してもらい、週2回収集しています。さらに市内スーパーや旅館、学校給食センターの事業系生ごみを焼却処分と同じ料金で収集してメタン発酵原料としています。管理運営は業者に委託しています。加温ハウスは国の緊急雇用対策事業によって管理されています。

## 3. 行政視察研修（道内）

11月17日・18日

#### ◆釧路市

### 公共施設等の建て替えに関する取り組みについて

公共施設の更新（建て替え、改修）については、①人口減少、②経済成長・人口増加と合わせて整備した公共施設の老朽化、③改修・更新費用の増大と集中が全国的な問題でもあります。釧路市では公共施設の建物状況、利用状況、運営状況等の把握を行い、また、総合的、戦略的、経営的な公共施設の見直しをするため、

- ・施設再編、集約化・多機能化
- ・計画的な補修・改修・更新（建て替え）と費用の平準化
- ・管理運営方法の改善、民間施設の活用や民営化など

を掲げ、最少の経費で最大の効果を得られるようマネジメントしたものです。

## ◆釧路市

### 障害者福祉施設の取り組みについて

NPO法人ふわりは、生活介護事業、就労継続支援B型事業、日中一時支援（施設）、共同生活介護（ケアホーム）を行っています。

資産は持たない方針で、土地、建物は地主から借りており、車両についてもリースを行うことで初期投資を極力抑えることができています。また、重度の利用者が多いことから決算は黒字で推移しています。（平成26年度の運営費は1億円を超える見込み）

このほか、各取り組みについてを協議するため、11月25日にも委員会を開催しています。

#### ④広報広聴常任委員会

議会及び町の広報広聴、各種統計などの案件を審査・調査します。また、平成9年より毎年4回の「議会だより」を発行しています。

##### 1. 委員会開催日

議会だより68号	1月10日・17日、	
議会だより69号	3月12日・31日、4月11日・17日	
議会だより70号	6月11日・26日、7月11日・22日	
議会だより71号	9月19日、10月2日・24日・31日	
議会だより72号	12月11日・26日	計16回

##### 2. 議会広報研修

8月21日・22日

札幌市で全道の議会広報研修会があり3名が参加しました。

#### ◆議会広報の役割とあり方は

- ・議会広報が自治体情報発信の主役になる。
- ・広報を活用して、議会への住民参加をはかる。
- ・議会活性化と広報改革を一体で進める。
- ・自治体における「政治」を公開し、議会に関する情報を住民と共有、住民に近づける役割。

①分権時代の議会広報と議会の広報広聴活動の役割は一段と大きくなっている。

- ・議会改革、活性化の中でも特に、「議会の政策機能の強化」と「住民と議会との関係づくり」が脚光を浴びている。その推進する役割は議会の広報広聴活動にある。

②広報は双方向性が前提

- ・議会と住民に双方向性のあるコミュニケーションを作っていくことが大切。

- ③「開かれた議会」2つの方向
  - ・住民に見える議会
  - ・住民の意見を聞く議会
- ④「会議公開の原則」を広報でカバー
  - ・議会広報は議会の「ありのまま」を整理して伝える。
- ⑤自治体の中での議会広報の「位置づけ」と「役割」
  - ・議会が住民自治の立場で発行するもの。
- ⑥議会の地位向上に広報の果たす役割
  - ・議会の情報公開として議会広報の充実が必要。

### 3. 商工会青年部との懇談会

4月24日

#### ◆町内各団体との懇談会

第1弾として商工会青年部の皆さん（10人）との懇談を行い、議員と議会について、「人口減対策と商業の繁栄は」、「人々が帰ってくる本別を」、「住むところは」など、他にも多くの意見が出され、初めての企画でしたが有意義な懇談となりました。

### 4. 所管事務調査

4月25日

#### ◆町広報の編集方法と考え方について

##### ①編集の手法

- ・現場に足を運び、できるだけタイムリーに、入稿締切ぎりぎりまで取材をします。インタビューの時は事前に情報収集して臨みます。
- ・毎月、何千枚という写真の中から、伝えるべき瞬間を切りぬいた写真を掲載します。
- ・誰が読んでも誤解のない文章で表現します。短く、伝えたいことを最初に、接続語はなるべく使わないなど。
- ・読む人の視線の動きを意識したレイアウトを心がけています。
- ・何度も誤字・脱字を確認し、細かい修正を繰り返して広報紙が完成します。

##### ②町広報の考え方は

- ・近年、新聞、雑誌離れが懸念される中、町広報は本別町の歴史を記録する最も身近な資料です。町広報は地域の行事やスポーツ、文化等における町民の皆さんの笑顔や行事の雰囲気伝えるなど、町民のみなさんに親しまれる紙面構成を心掛けています。
- ・「かけはし」は、生活に密着した情報をいち早く正確に知らせることが重要な役割です。

このほか、各取り組みについてを協議するため、2月6日にも委員会を開催しています。



## ⑤ 平成26年度各会計予算審査特別委員会

3月17日・18日

平成26年度一般会計ほか6特別会計、2企業会計の予算（案）、総額113億4,423万6千円で原案どおり可決しました。

## ⑥ 平成25年度各会計決算審査特別委員会

9月30日・10月1日

平成25年度一般会計ほか6特別会計、2企業会計の決算、総額126億8,638万4千円の決算を認定しました。

### 議員協議会 (平成26年中の取り組み)

議会の行事・運営の全体的活動について協議する場です。

#### ① 議員協議会

- |        |   |      |
|--------|---|------|
| 1月30日  | ・国保税にかかる還付加算金の未払いについて<br>・「岡女堂本家」の経営移譲について                  | ・・・他 |
| 2月 6日  | ・仙美里中学校の跡地利活用について   |      |
| 3月 4日  | ・ナイター議会の取り組みについて<br>・町民懇談会の日程並びに班体制について                     | ・・・他 |
| 4月 7日  | ・町民懇談会について<br>・ナイター議会アンケートについて                              | ・・・他 |
| 4月25日  | ・バイオマス資源利活用に係る先進地視察研修費補正予算について<br>・配食サービスボランティアについて         | ・・・他 |
| 6月 2日  | ・特別支援学校誘致に係る件について<br>・本別高等学校への給食の提供について<br>・議会会議規則の一部改正について | ・・・他 |
| 6月11日  | ・町民懇談会、議会としての対応について   | ・・・他 |
| 9月 9日  | ・特別支援学校誘致に係る件について<br>・消防広域化について<br>・子ども子育て関連3法にかかる条例の制定について | ・・・他 |
| 11月18日 | ・人事院勧告に伴う本町議会の対応について<br>・議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項について       | ・・・他 |

11月25日 ・ 新型インフルエンザ等対策行動計画について

12月 3日 ・ 消防広域化について

計11回

### 第5回 町民懇談会

会 場	開 催 日	参加者数
町体育館	4月16日	26人
勇足地区公民館	//	13人
健康管理センター（清流町）	4月17日	12人
仙美里地区公民館	//	9人
ふれあい交流館（向陽町）	4月18日	8人
美里別地区公民館	//	7人
	合計	75人

### そ の 他

（平成26年中の取り組み）

#### ■ ボランティア活動

雪あかりナイト協力（キャンドル作り等） 1月24日～ 2月 1日  
道路脇等のゴミ拾い（本別川沿い） 5月15日

#### ■ 議員研修等

十勝林活議連協議会役員会	5月 8日	帯広市
バイオマス管内先進地視察	5月16日	士幌町、鹿追町
バイオマス先進地視察事前学習	6月 2日	本別町
十勝林活議連協議会総会	6月 2日	帯広市
道町村議会議長会議員研修会	7月 4日	札幌市
本別町林活議連総会	8月11日	本別町
十勝林活議連協議会役員会	9月29日	帯広市
本別町林活議連役員会	10月 8日	本別町
十勝林活議連合同研修会事前協議	10月 9日	本別町
十勝町村議会議長会議員研修会	10月17日	鹿追町
十勝林活議連合同研修会	11月14日	本別町

他、予算・決算勉強会など

■視察対応

長崎県松浦市議会 9月25日

○ごみのリサイクル事業の取り組みについて

砂川市議会 新風会 10月20日

○成年後見制度について

■議長の動静（主なもの）

十勝町村議会議長会定例会	2月21日	帯広市
特別支援高等学校誘致活動	2月24日	札幌市
一部事務組合議会定例会	2月27日	帯広市
帯広市本別会総会	3月15日	帯広市
十勝町村議会議長会定例会	4月21日	帯広市
十勝圏活性化推進期成会文教福祉委員会	5月 7日	帯広市
十勝圏活性化推進期成会総会	5月20日	帯広市
道州制問題を考える緊急集会	5月24日	札幌市
一部事務組合議会臨時会	5月30日	帯広市
道町村議会議長会定期総会	6月 5日	札幌市
札幌本別会	6月14日	札幌市
清流会	6月28日	東京都
北海道横断自動車道期成会要望	7月29日～30日	札幌市、東京都
一部事務組合議会臨時会	8月 4日	帯広市
十勝町村議会議長研修会	8月28日	上士幌町
全国議長大会	11月12日	東京都
一部事務組合議会定例会	11月27日	帯広市
十勝町村議会議長会意見交換	12月25日	帯広市

・・・他

## 議会・委員会等の開催状況

### (1) 本会議

区分		会期日数			参考	一般傍聴者	
		本会議 日数	その他の 休会日数	計	本会議日の 他会議延日数		
定例会	1回	3月	4日	13日	17日	2日	37人
	2回	6月	3日	7日	10日	3日	24人
	3回	9月	4日	7日	11日	2日	17人
	4回	12月	3日	6日	9日	2日	13人
	計			14日	33日	47日	9日
臨時会（5回）			5日	0日	5日	9日	11人
年間計（9回）			19日	33日	52日	18日	102人

### (2) 常任委員会（総務、産業厚生、広報広聴）

開 催 延 日 数				傍聴者	
付託事件審査		所管事務調査			計
会期中	閉会中	会期中	閉会中	35日	0人
0日	0日	9日	26日		

### (3) 議会運営委員会

開 催 延 日 数				傍聴者	
付託事件審査		所管事務調査			計
会期中	閉会中	会期中	閉会中	19日	0人
0日	0日	5日	14日		

### (4) 特別委員会（予算・決算）

開 催 延 日 数				傍聴者	
予算付託事件審査		決算付託事件審査			計
会期中	閉会中	会期中	閉会中	4日	3人
2日	0日	0日	2日		

### (5) 議員協議会、町民懇談会

開 催 延 日 数				傍聴者	
議員協議会		町民懇談会			計
会期中	閉会中	会期中	閉会中	17日	79人
8日	3日	0日	6日		

### (6) 会議日数計

開 催 延 日 数				傍聴者
本会議	会期中	閉会中	計	
19日	24日	51日	94日	184人

## 議会年間会議・行事等回数

氏名	会議			行事等		合計		会議名	回数		
	開催数	出席回数	出席日数	出席回数	出席日数	出席回数	出席日数				
方川一郎	94	64	49	128	104	192	153	定例会	14		
林武		74	56	45	30	119	86	臨時会	5		
阿保静夫		77	59	議員 平均 33	議員 平均 24	110	83	議員協議会	11		
高橋利勝		67	55			100	79	町民懇談会	6		
方川英一		61	48			94	72	議会運営委員会	19		
小笠原良美		67	55			100	79	総務常任委員会	6		
黒山久男		53	39			86	63	産業厚生常任委員会	10		
山西二三夫		70	57			103	81	広報広聴常任委員会	19		
大住啓一		19	15			52	39	予算特別委員会	2		
篠原義彦		24	17			57	41	決算特別委員会	2		
藤田直美		24	17			57	41	議運、総務、産業は行政視察を含む			
矢部隆之		25	19			58	43				
計	94	625	486			-	-	1,128	860	計	94
平均	-	52.1	40.5			-	-	94	71.7		

大住議員、篠原議員、藤田議員及び矢部議員については8月11日からカウント

一般質問 一覧表

平成26年 3月 第1回定例会

順	議員名	質 問 事 項
1	山田 鶴雄	歩道内電柱等の移設について
2	高橋 利勝	子宮頸がんワクチンの接種について
		子ども未来課の設置と保健福祉課の体制について 本別高校の間口確保について
3	阿保 静夫	農業振興をさらに進めるには
		空襲体験のあるわが町ならではの平和教育を 介護保険制度改定議論、その影響は
4	林 武	平成26年度町政執行方針について

平成26年 6月 第2回定例会

順	議員名	質 問 事 項
1	小笠原 良美	空き家対策について
2	阿保 静夫	より住民に利便性のある役場に 「町が消滅」の報道、人口減に歯止めを
		町民植樹祭について
3	高橋 利勝	仙美里、勇足地区の振興について
		本町の自主防災組織の拡充について

平成26年9月 第3回定例会

順	議員名	質 問 事 項
1	阿保 静夫	バイオマス活用の考え方は
2	山西 二三夫	福祉灯油について
3	高橋 利勝	本別町の地球温暖化対策の推進について
		介護保険制度の改正について
4	大住 啓一	消防広域化の状況について
		旧仙美里中学校の利活用について
		暖房費（電気・灯油）高騰に対する対策と公共施設への影響は 企業誘致による本町への効果は
5	黒山 久男	本別公園一帯の安全管理（倒木・落石）について

平成26年12月 第4回定例会

順	議員名	質 問 事 項
1	高橋利勝	第6期介護保険事業計画策定にあたって
2	篠原義彦	農業の振興と農家経営の安定について
3	大住啓一	難病への対策と考え方について
		有害鳥獣の被害状況と対策について
		本町主要作物の〃出来秋〃と来年の対応は
4	阿保静夫	新電力会社との契約で経費節減の検討を
		特別支援学級児童・生徒の交流事業等への参加の門戸をより開こう
		町民とともにTPP反対の行動を広げよう
5	矢部隆之	本別町の畜産振興について
6	小笠原良美	男女共同参画推進条例・基本計画の策定を
7	藤田直美	妊娠から出産、子育てまでの包括的支援（産後ケア）

平成27年 3月 第1回定例会

順	議員名	質 問 事 項
1	高橋利勝	第6期介護保険事業計画について
		戦後70年を迎えて
2	大住啓一	へき地患者輸送バスと循環バスの運行形態見直しについて
		地籍調査事業を実施する考えは
3	小笠原良美	農家民泊（体験）受け入れの輪を広める方策を
4	黒山久男	公共施設マネジメント計画について
5	阿保静夫	総合的な「住宅リフォーム制度」は柔軟な対応で
		「買い物弱者」対策の検討を
6	藤田直美	中学、高校生のピロリ菌検査について
7	林 武	人口減少をくい止める策は

## 2) 議案等審議状況 (26. 1. 1~26. 12. 31)

(1) 付議事件数等

(単位：件)

◆審議方法

提出者別・種類別			定例会	臨時会	計	本会議 即決	委員会付託		報告
							常任	特別	
町 長	種 類	条 例	7	17	24	24			
		予 算	40	9	49	40		9	
		決 算	9		9			9	
		そ の 他 事 件	21	6	27	23			4
		専決処分(法179)	3	1	4	4			
		専決処分(法180)	3	10	13	-	-	-	13
		計 A	83	43	126	91		18	17
提 出	結 果	原 案 可 決	76	33	109				
		修 正 可 決							
		否 決							
		審 議 未 了							
		報 告 済 み	7	10	17				
		翌 年 へ 継 続							
		計 (A)	83	43	126				
議 員	種 類	条 例	1	1	2	2			
		意 見 書	20		20	20			
		決 議	1		1	1			
		規 則 / そ の 他	1		1	1			
		計 B	23	1	24	24			
	結 果	原 案 可 決	21	1	22				
		修 正 可 決							
否 決		1		1					
提 出	撤 回								
	決 議	1		1					
	審 議 未 了								
	翌 年 へ 継 続								
	計 (B)	23	1	24					
年間延件数 (A+B)			106	44	150				

(2) 前年からの継続審議

(単位：件)

提出者別・種類別			委員会付託	計	本会議 即決	委員会付託	
						常任	特別
議 員	種類	意 見 書					
	結果	撤 回					



### 3) 平成27年度 本別町各会計当初予算

#### (1) 一般会計

(単位：千円)

歳入 款別	平成27年度 当初予算額	歳出 款別	平成27年度 当初予算額
1. 町税	910,104	1. 議会費	88,143
2. 地方譲与税	134,102	2. 総務費	799,908
3. 利子割交付金	2,236	3. 民生費	1,199,949
4. 配当割交付金	1,804	4. 衛生費	987,259
5. 株式等譲渡所得割交付金	272	5. 労働費	17,915
6. 地方消費税交付金	136,003	6. 農林水産業費	340,326
7. ゴルフ場利用税交付金	262	7. 商工費	258,935
8. 自動車取得税交付金	18,060	8. 土木費	952,339
9. 地方特例交付金	1,756	9. 消防費	266,006
10. 地方交付税	2,997,322	10. 教育費	605,688
11. 交通安全対策特別交付金	1,517	11. 災害復旧費	6,805
12. 分担金及び負担金	69,372	12. 公債費	709,167
13. 使用料及び手数料	124,554	13. 諸支出金費	1
14. 国庫支出金	488,325	14. 予備費	5,000
15. 道支出金	268,299		
16. 財産収入	46,124		
17. 寄付金	2,003		
18. 繰入金	204,063		
19. 繰越金	35,000		
20. 諸収入	234,232		
21. 町債	562,031		
合 計	6,237,441	合 計	6,237,441

## (2) 特別会計、企業会計

(単位：千円)

区 分		平成27年度当初予算額
特 別	国民健康保険特別会計	1,341,401
	後期高齢者医療特別会計	119,032
	介護保険事業特別会計	927,665
	介護サービス事業特別会計	286,853
	簡易水道特別会計	142,129
	公共下水道特別会計	523,893
企 業	水道事業会計	317,010
	国民健康保険病院事業会計	1,497,754
合 計		5,155,737

## (3) 平成27年度議会費予算

(単位 千円)

予 算 額	区 分		説 明
	節	金 額	
88,143	1. 報酬	29,376	議員報酬
	2. 給料	13,030	一般職給(3人)
	3. 職員手当等	17,081	議員手当 10,037 職員諸手当 7,044
内訳	4. 共済費	21,466	共済組合等納付金
議員人件費			議員 17,692
57,105			一般職 3,774
職員人件費			
23,848	7. 賃金	1,759	臨時賃金(1人)
議会事業費	9. 旅費	1,815	費用弁償 996 普通旅費 183 特別旅費 636
7,190			
	10. 交際費	250	議長交際費
	11. 需用費	1,409	消耗品費 402 食糧費 86 印刷製本費 921
	12. 役務費	294	通信運搬費 168 広告料 17 手数料 109
	13. 委託料	431	会議録調製業務委託
	14. 使用料及び賃借料	876	バス借上料
	19. 負担金補助 及び交付金	356	負担金(十勝町村議長会)

#### 4) 議員報酬、費用弁償

##### (1) 議員報酬及び特別職給与

区 分	月 額 (円)	適用年月日
議長	292,000	平成17年4月1日
副議長	230,000	//
常任委員長	204,000	//
議員	185,000	//
議運委員長	204,000	//
町長	747,000	平成17年4月1日
副町長	616,000	//
教育長	562,000	//
監査委員(職見)	98,000	平成17年4月1日
監査委員(議選)	52,000	//

##### (2) 議会議員の期末手当 支給率の推移

適用年月日	6月	12月	合 計
平成3年12月1日	250/100	295/100	545/100
}			
平成17年 4月1日	210/100	230/100	440/100
平成21年 6月1日	190/100	230/100	420/100
平成21年12月1日	190/100	225/100	415/100
平成22年12月1日	195/100	200/100	395/100
平成23年 4月1日	190/100	205/100	395/100
平成26年12月1日	190/100	220/100	410/100

##### (3) 議会議員の期末手当加算 (平成14年12月1日から凍結)

第5条第2項 期末手当の額は、議員報酬の月額及び議員報酬の月額に100分の15を乗じて得た額の合計額に、次の割合を乗じた額とする。

6月 100分の190、12月 100分の220

附 則 4 当分の間、第5条第2項中「及び議員報酬の月額に100分の15を乗じて得た額の合計額」の規定については適用しない。

(4) 議員の費用弁償（平成17年4月1日適用）

（単位：円）

区分	車賃	日 当		宿 泊 料			食卓料	夏期 割増料
		甲地方	乙地方	甲地方	乙地方	町内		
金額	1 kmにつき 30 円 道内市 1,200 円 道外 2,400 円	2,200	2,200	12,500	9,800	6,000	2,200	500

用語解説

甲・乙地方とは・・・ 東京都、政令指定都市（札幌市を除く）をいい、乙地方とは、その他の地域をいいます。

食卓料とは・・・・・・ 船賃または航空賃の中に、食事料が含まれていない場合は別に食事代を必要とするので、その費用に充てるため食事料を支給するものです。

夏期割増料とは・・・ 5月1日から10月31日までの期間で宿泊をした場合、宿泊料に500円を加算するものです。

5) 十勝管内議員等 定数及び報酬一覧

人口区分	町村名	人口 27年 1月末現在	議員定数(人)		議員報酬 (議員一人当たりの報酬)						町村長(月額)	
			旧 上限数	現定数	月額報酬	順位	期末手当 6・12月	特別加算支 給率	年間報酬額	順位	月額	順位
A	陸別町	2,591	14	8	175,000 円	11	3.85 カ月	- %	2,773,750 円	12	680,000 円	15
	更別村	3,324	14	8	152,000 円	17	3.95 カ月	- %	2,424,400 円	17	650,000 円	17
	豊頃町	3,359	14	9	160,000 円	16	3.95 カ月	0.15 %	2,576,000 円	14	720,000 円	10
	中札内村	4,065	14	8	161,000 円	14	3.90 カ月	- %	2,559,900 円	16	682,000 円	14
B	上士幌町	4,882	18	11	165,000 円	13	3.95 カ月	0.15 %	2,656,500 円	13	740,000 円	8
	浦幌町	5,249	18	13	145,000 円	18	3.85 カ月	- %	2,298,250 円	18	626,000 円	18
	鹿追町	5,565	18	11	183,000 円	8	4.25 カ月	0.15 %	3,001,200 円	6	750,000 円	4
	大樹町	5,829	18	12	175,000 円	11	3.95 カ月	- %	2,791,250 円	11	684,000 円	13
	士幌町	6,384	18	12	195,000 円	4	3.95 カ月	- %	3,110,250 円	3	750,000 円	4
	新得町	6,447	18	12	188,000 円	5	4.10 カ月	- %	3,026,800 円	4	766,000 円	3
	池田町	7,215	18	13	161,000 円	14	3.95 カ月	- %	2,567,950 円	15	698,000 円	12
	足寄町	7,353	18	13	179,000 円	10	3.95 カ月	- %	2,855,050 円	10	740,000 円	8
	広尾町	7,457	18	13	185,000 円	6	3.95 カ月	- %	2,950,750 円	8	667,000 円	16
	<b>本別町</b>	<b>7,706</b>	<b>18</b>	<b>12</b>	<b>185,000 円</b>	<b>6</b>	<b>3.95 カ月</b>	<b>- %</b>	<b>2,950,750 円</b>	<b>8</b>	<b>747,000 円</b>	<b>6</b>
清水町	9,884	18	13	183,000 円	8	4.45 カ月	- %	3,010,350 円	5	700,000 円	11	
D	芽室町	19,191	22	16	198,000 円	3	3.00 カ月	- %	2,970,000 円	7	795,000 円	2
E	幕別町	27,649	26	20	212,000 円	2	3.95 カ月	- %	3,381,400 円	2	747,000 円	6
	音更町	45,395	26	22	235,000 円	1	3.95 カ月	- %	3,748,250 円	1	859,000 円	1

※人口以外については、町村議会実態調査集計表（平成26年7月現在）を使用しています。

区分	人口 27年 1月末現在	議員定数(人)		議員報酬 (議員一人当たりの報酬)			町村長(月額)	
		旧 上限数	現定数	月額報酬	期末手当 6・12月	特別加算支 給率		年間報酬額
十勝管内平均	9,975	18.2	12.6	179,833 円	18町村 3.94 力月	3町 0.15 %	2,869,600 円	722,278 円
人口区分 B 十勝11町平均	6,725	18.0	12.3	176,727 円	11町村 4.03 力月	2町 0.15 %	2,838,100 円	715,273 円
人口区分 B 全道52町平均	-	18.0	11.7	176,244 円	52町村 3.82 力月	17町村 0.15 %	- 円	701,565 円
全道 144町村平均	-	17.0	11.3	175,508 円	- 3.88 力月	56町村 0.14 %	- 円	697,857 円

■全国928町村の平均報酬月額「210,254円」で、北海道(町村平均額175,508円)は、47都道府県中44位です。

※人口は各町村のホームページの公開情報を利用しています。

※人口区分

平成22年に実施した国勢調査人口数により区分されます。平成24年7月分から区分が変更しています。

区分	国勢調査	人口
A	～	4,999人
B	5,000人	9,999人
C	10,000人	14,999人
D	15,000人	19,999人
E	20,000人	

## 6)議会改革・活性化の取り組み概要（計画）

区分	検討項目	取り組み内容	取り組み年度
① 議会の運営	議会基本条例の制定	・議会の最高規範となる議会基本条例の制定を目指します。ただし、自治基本条例との調整は必要となります。	22年度～ 検討中
	通年議会制の導入	・議会活動の活性化と機能の充実を図るため、また、災害時などの緊急対応のため通年議会制を町とも協議しながら検討していきます。	22年度～ 検討中
	反問権の導入	・議員の質問に対して、論点・争点を明確にするためにも全員の意見がまとめれば導入に向けて検討していきます。	新規 27年度
	自由討議の導入	・導入に向けて検討していきます。	新規 27年度
	一般質問答弁資料の要請	・充実した議論ができるよう、町で作成する答弁資料の提出を要請します。	新規 27年度
	一般質問一問一答方式の再検討	・一般質問の一問一答方式について、傍聴者が分かりやすい方式とするよう選択制を含めて再検討します。	新規 27年度
	議会の議決に付すべき契約額等の検討	・管内状況を踏まえ、議会議決が必要な計画書並びに財産の取得金額等の適正化を進めます。	新規 27年度
② 町民に開かれた議会	議会モニター制度の検討	・「議会モニター制度」については、モニター制度を活用する必要が生じた時に検討します。	随時検討
	積極的な情報開示方策の確立	・議会広報の発行(平成9年)は、読まれる広報誌への努力をします。	実施中
		・ホームページを活用し各種議会情報を提供していますが、会議録(本会議)、議長交際費、一般質問各種情報を掲載します。	実施中
		・議案に対する議員の賛否状況の公開を進めます。	新規 27年度
		・委員会における賛否の宣言を進めます。	新規 27年度
「議長との対話室」の活発化	・「議長との対話室」を随時開催しています。要望があれば出前も行います。	12年度～ (実施中)	

区分	検討項目	取り組み内容	取り組み年度
② 町民に開かれた議会	町民への出前報告会の実施	・町民の関心の高い重要案件に対する報告会を行います。また、要望があれば積極的に出前報告会（委員会）を行います。	24年度 (実施中)
	ナイター議会の開催と傍聴者へのアンケートの実施	・ナイター議会を開催し(平成12年から)多くの傍聴者に傍聴いただいております。引き続き開催をします。	12年度～ (実施中)
	災害時における情報の把握体制の整備	・災害情報の収集および把握体制について検討します。	新規 27年度
	町民議会（仮称）の開催について	・模擬議会、女性議会などを開催し、住民の意識をより議会について理解してもらうため、積極的に各団体へ働きかけます。その他、議場の開放についても検討します。	25年度 (実施)
	町民懇談会の開催	・議会報告会を兼ねて、町民から議会に関して意見などを直接聞く、町民懇談会を毎年開催します。	22年度～ (実施中)
	各種団体とのミニ懇談会の開催	・小グループ、各種団体と膝をまじえたミニ懇談会を積極的に実施します。	26年度～ (実施中)
	議員の主な活動の公開	議会報告会において、議員の活動状況を公開します。	新規 27年度
③ 議員活動の向上と倫理	議員力の向上	・議員個々の政策能力を高めるため、積極的に全員の自主的学習会を開催します。	22年度～ (実施中)
		・常任委員会行政視察後の議員協議会での報告について。	新規 27年度
		・行政視察における委員会内での協議	新規 27年度
		・議員セミナーの開催。	新規 27年度
	地域に溶け込んだ積極的社会活動	・ボランティア活動とともに、地域活動を活発化し、様々な場所で常日頃から町民の声を聞く努力を行います。	22年度～ (実施中)
	議員の政治倫理を規定	・議会基本条例制定とあわせ、政治倫理の高揚を図るため規定します。	新規 28年度



本別町議会

町民懇談会報告書

平成27年4月発行

発行 本別町議会  
編集 議会運営委員会